

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公開番号】特開2020-14967(P2020-14967A)

【公開日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-004

【出願番号】特願2019-200824(P2019-200824)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動口への入球に基づいて始動情報を取得し、該取得した始動情報に基づいて当落判定を行い、該当落判定の結果に基づいて所定の利益を遊技者に付与する遊技機であって、

前記当落判定の結果に基づいて、所定の演出表示部にて演出図柄の変動表示を行う演出図柄表示手段と、

前記当落判定の結果が外れである場合に、前記演出図柄を変動表示して外れ結果表示で仮停止してから確定停止するまでの期間にて、次回以降の前記当落判定で当りになる可能性を遊技者に示唆する第1の停止時演出を実行する第1停止時演出実行手段と、

前記当落判定の結果が外れである場合に、前記演出図柄を変動表示して外れ結果表示で仮停止してから確定停止するまでの期間にて、該外れ結果表示から当り結果表示に変化する期待感を遊技者に与えない第2の停止時演出を実行する第2停止時演出実行手段と、を備え、

前記第1の停止時演出は、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が所定の記憶領域に記憶されている場合にのみ実行可能であり、

前記第2の停止時演出は、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が前記記憶領域に記憶されている場合と、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が前記記憶領域に記憶されていない場合と、のいずれにおいても実行可能であり、

さらに、前記演出図柄の変動表示中の演出表示として期待度が高い所定の期待度高表示が現出された場合には、前記第1の停止時演出が実行されず、前記第2の停止時演出が実行されるようにしたものであり、

さらに、当該遊技機には、発光体を実装した発光基板が複数設けられており、

前記複数の発光基板のうち特定の発光基板は、基板面の略全面に形成される白色塗膜と、実装されている発光体を特定することが可能な表記であって該白色塗膜の上に黄色で形成された特定表記部と、を有した基板である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0004】**

しかしながら、従来と同様の演出態様では遊技興趣を低下させるおそれがある。

**【手続補正3】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0006****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0006】**

本発明は、

始動口への入球に基づいて始動情報を取得し、該取得した始動情報に基づいて当落判定を行い、該当落判定の結果に基づいて所定の利益を遊技者に付与する遊技機であって、

前記当落判定の結果に基づいて、所定の演出表示部にて演出図柄の変動表示を行う演出図柄表示手段と、

前記当落判定の結果が外れである場合に、前記演出図柄を変動表示して外れ結果表示で仮停止してから確定停止するまでの期間にて、次回以降の前記当落判定で当りになる可能性を遊技者に示唆する第1の停止時演出を実行する第1停止時演出実行手段と、

前記当落判定の結果が外れである場合に、前記演出図柄を変動表示して外れ結果表示で仮停止してから確定停止するまでの期間にて、該外れ結果表示から当り結果表示に変化する期待感を遊技者に与えない第2の停止時演出を実行する第2停止時演出実行手段と、を備え、

前記第1の停止時演出は、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が所定の記憶領域に記憶されている場合にのみ実行可能であり、

前記第2の停止時演出は、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が前記記憶領域に記憶されている場合と、前記当落判定が未だ行われていない前記始動情報が前記記憶領域に記憶されていない場合と、のいずれにおいても実行可能であり、

さらに、前記演出図柄の変動表示中の演出表示として期待度が高い所定の期待度高表示が現出された場合には、前記第1の停止時演出が実行されず、前記第2の停止時演出が実行されるようにしたものであり、

さらに、当該遊技機には、発光体を実装した発光基板が複数設けられており、

前記複数の発光基板のうち特定の発光基板は、基板面の略全面に形成される白色塗膜と、実装されている発光体を特定することが可能な表記であって該白色塗膜の上に黄色で形成された特定表記部と、を有した基板である

ことを特徴とする。